

当日いただいたご意見の概要

- ・駅前街区以外の区域については、このまちの発展を考えると、これまでより土地利用に自由度を持たせられるように考えていただきたい。
- ・マンションは管理の問題が考えられるので、長年時間がたって管理が難しくなってきたときにマンションが建っていないような地域の方が価値が上がるような気がするので、住宅地においては戸建てが良い。
- ・戸建ての住宅地として規制してしまうと、大きな建物や商業的な活動ができなくなり問題ではないかと思う。利便性を感じられることが必要であると思うので、戸建住宅以外の施設を中心としてほしい。
- ・診療所や小さなクリニックがあると良い。
- ・交通広場を北側に配置すると高齢の方や障害のある方は移動が大変だと思うので、小規模でもいいので駅前のJRの土地を活かしてタクシーや一般車両が出入りできるようなものを考えてほしい。
- ・国分寺は地元野菜を推していると思うので、まちに畑があったりすると、見ていて楽しいし、食べるのも楽しいので、農がありゆとりある緑を感じる街並みがあると良い。
- ・安全で快適な生活動線の充実を重視してほしい。
- ・武蔵野線沿いのアクセス道路は子どもを歩かせるのは怖いので、自転車や歩行者が安心して通れるような道を作ってほしい。
- ・次年度以降に都市計画を決定すると記載があるが、具体的にはどのくらいの期間を考えているのか。
- ・より具体的に土地の所有者にどのような影響があるのかを示してほしい。
- ・当日議題を示されても意見しにくいので事前に議題を周知してほしい。



今後の意見交換会の流れ



- ◎ 西国分寺駅北口周辺整備に関する情報を、市のホームページで紹介しています。トップページのページ番号検索で【1027608】と入力して検索してください。
- ◎ また、右記の二次元コードからもアクセスできます。



発行/国分寺市 まちづくり部 駅周辺整備課 (担当: 木村・荻野)
 住 所: 〒185-0012 国分寺市本町4-1-9 本町クリスタルビル 4階
 電 話 番 号: 042-323-9190 ファクス番号: 042-323-9060
 E - m a i l: ekiseibi@city.kokubunji.tokyo.jp

2023.1
News
No.20

西国分寺駅北口周辺 まちづくりニュース

国分寺市 まちづくり部 駅周辺整備課

駅前エリアの整備の実現に向けた 第3回意見交換会を実施しました!

第3回意見交換会での報告概要



令和4年12月3日(土)と8日(木)に第3回西国分寺駅北口駅前エリアの整備の実現に向けた意見交換会を土地・建物を所有する方々を対象に開催しました。2日間で、延べ24名の方にご参加いただきました。ご参加いただいた皆様には、新型コロナウイルス感染症の予防対策へのご協力をいただきました。

今回の意見交換会では、第2回でいただいたご意見を踏まえ、3パターンの駅前街区ゾーニング案を説明いたしました。また、第2回では、駅直近を駅前街区としてご意見をいただきましたが、今回は、駅前街区

以外のエリアについて、具体的にどのようなものにしていきたいか、ご意見をいただきました。

※P4 をご参照ください

今後につきましても、土地・建物を所有する方々のご意見を丁寧に伺いながら検討を進めていくため、引き続き意見交換会を開催していく予定です。開催にあたっては駅前エリアに土地・建物を所有する方々を対象に改めてお知らせいたします。当エリアのまちづくりに対し、引き続きご理解ご協力をお願い申し上げます。

■次第

1. 第2回意見交換会について
2. ご意見を踏まえたゾーニング
3. ご意見をいただきたい事項
4. 一般的な事業手法等について
5. 今後の進め方

■概要

第2回意見交換会についての内容をご報告しました。

また、西国分寺駅北口駅前エリアにおける「住宅地」「住宅以外の施設」「その他生活環境」をテーマとして、参加者の皆様のご意見をいただきました。



第3回の意見交換会概要

◆第2回のご意見を踏まえた駅前街区のゾーニング案検討

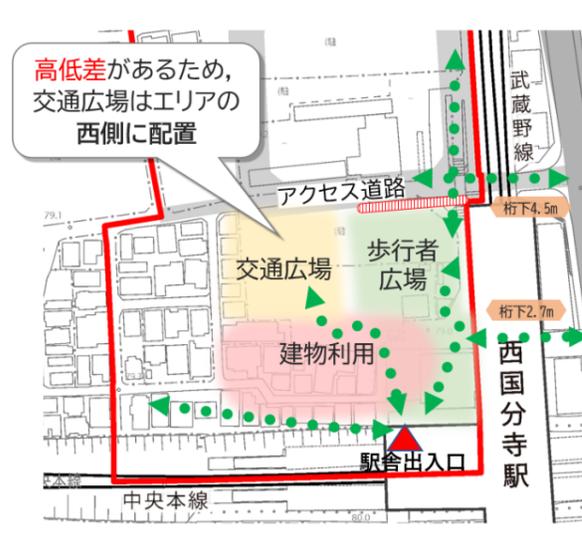
① 交通広場を駅舎から近い位置に配置した場合



メリット
 ・交通広場が駅舎に近くなるため、交通広場利用者の利便性が良い。
デメリット
 ・車両と歩行者の動線が交差する場所が増えるため安全に配慮した動線の検討が必要。
 ・建物と歩行者広場が分断されるため一体的な活用がされにくい。

●●●● 歩行者動線
 ←→ 車両動線
 ■■■■ 高低差有り

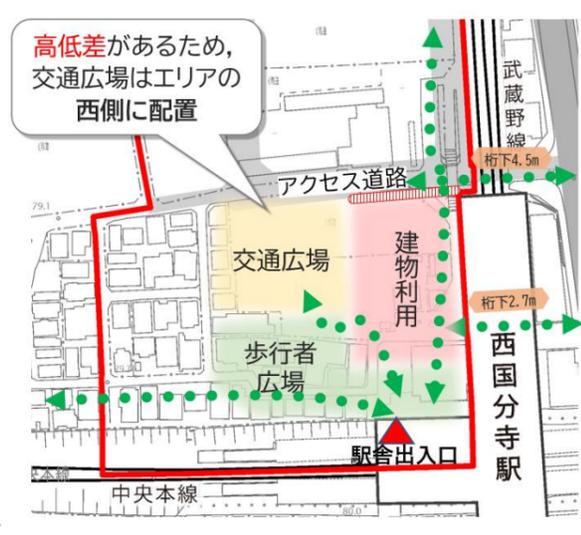
② 駅近を建物利用とし、その先に交通広場を配置した場合



メリット
 ・車両と歩行者の動線の交差が少なくなる。
 ・建物と歩行者広場の一体的な利用がしやすくなる。
デメリット
 ・交通広場が駅舎から離れた配置のため、交通広場から駅舎へのアクセス動線の検討が必要。

●●●● 歩行者動線
 ■■■■ 高低差有り

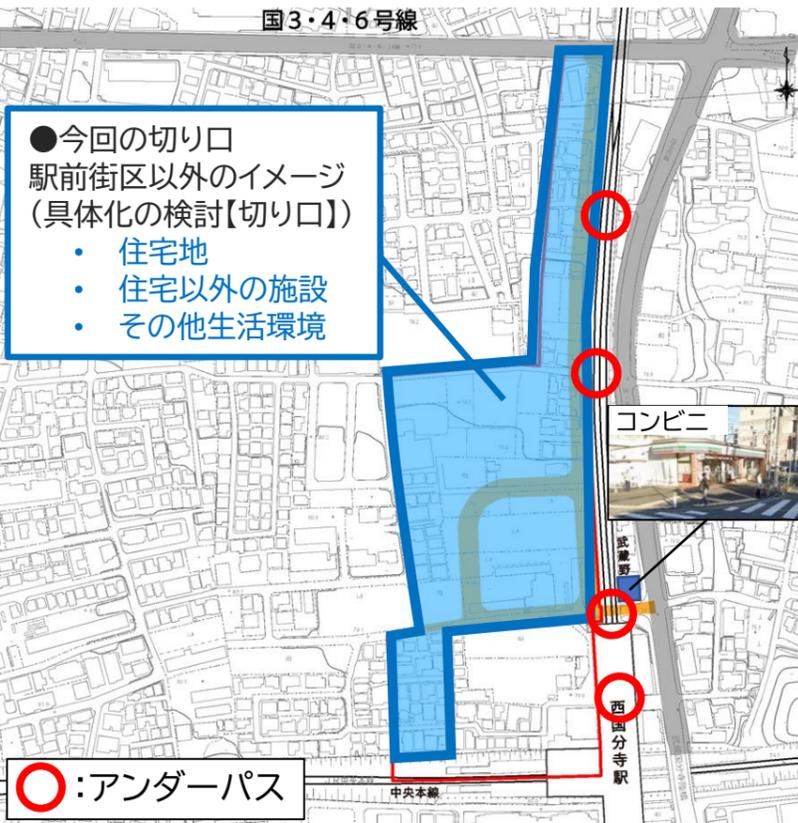
③ 建物利用を武蔵野線沿いに配置した場合



メリット
 ・車両と歩行者の動線の交差が少なくなる。
 ・駅前に開放感が生まれる。
 ・建物と歩行者広場の一体的な利用がしやすくなる。
デメリット
 ・交通広場が駅舎から離れた配置のため、交通広場から駅舎へのアクセス動線の検討が必要。

●●●● 歩行者動線
 ■■■■ 高低差有り

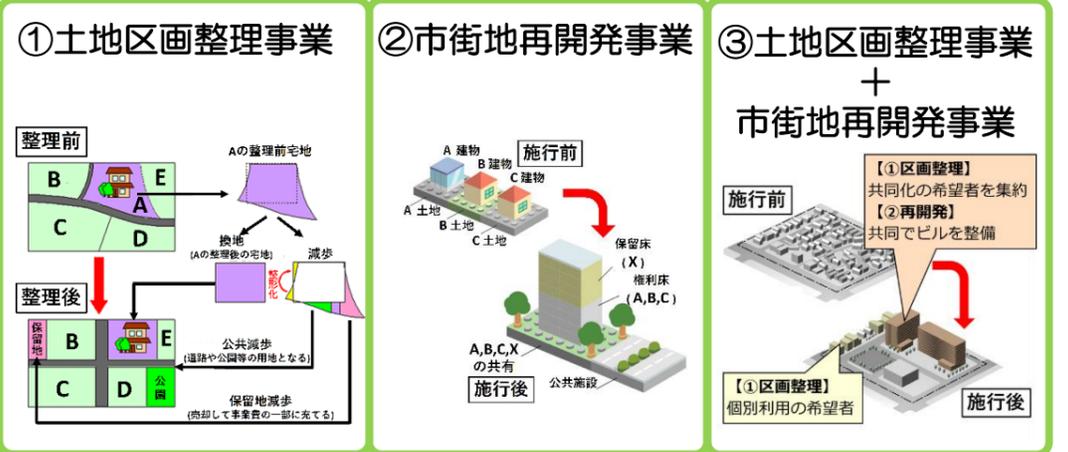
◆意見交換のテーマ ※当日いただいたご意見の内容は、P4をご参照ください。



●その他生活環境について、どのようなものにしたいですか？



◆一般的な事業手法の紹介



※事業手法等の詳細は、まちづくりニュース No.16(2022年3月発行)をご参照ください。

●今回紹介した事業の都市計画決定までの流れ

